



Still Alone

Tales of Symphonia

UNDER
18

あれ
コレットは？

部屋で休むから
ご飯いらなくてさ

ええ？
今日も？

もう一人の
神子様から
栄養分けてあげ
たいくらいだね

最近食事を
殆どとって
ないようだが…

心配ですね

何だと
コラッ！

はははっ
凶星だろ

仕方ないわね

ちよつと
私が見て
くるから
先に…

待ってくれ
先生

どんどん
変になってゆく
私の身体

俺が
行くから

ロイド？

また…
増える



それだけじゃない

ギョッ



あの時から

身体に硬くて冷たい
結晶が出来ている

テセアラにやって
きてからどんどん
増えていて...



ここが疼いてる

あの時の
不安と恐怖と
快感から私は
逃れられずにいた

止まらなく

ちゅく

ちゅく

あれは…
オゼット村で
ロディールに
連れ去られた時
の事だった

う…ん？

はっ

…はっ

見知らぬ
風景に

むせるような
血のにおい…
…そして

とんや

えっ？

いやあああああ

ディザイアンの
死体が目の前に
あった…



私は連れ
去られた後の
事を思い出した

私が…そんな

ロディルは
私が神子として
使い物に
ならないと…

そう…身体
あの部分を
見て言っていた





きゃあああああ！

輝石をはずせ
暴れると面倒だ

何だど？
身体に結晶が
あるだと！
見せてみる



むっ
これは

疾患？

ユグドラシル様が
放置していた
理由が分かったぞ

神子に疾患が
なんと言うことだ

ええい！
こうなったら
別の意味で
使い物にしてやるわ

いやあ！

数人もの
デザイナーアンに
押さえつけられた

神子の衣装を
すべて剥ぎ取れ

はっ！

身体をそのまま
抑えてろ！
輝石がなくても
暴れられてはかなわん

輝石がないと
こどもも無力なのかと
思い知らされた

ほう…
これはこれは

プレセアに比べると
こちらの作りは
少し大きいですな

グキョ

え？
プレセア？



プレセアは？
あなた達
プレセアに
何をしたの？

何って

ああ…今まで
色々役に
立ちましたよ
彼女は

ククッ
いいものを
お見せいた
しましょう

彼女が一番役に
立ったといえは
コレでしような

!?

仕込めば
何でも嫌がらず
肉奴隷になる
実に素晴らしい

プレセア！

エンジェルス計画
で人間性は失いつつ
あるものの性欲
だけは失わない
ようですな

ぬちゅちゅ

ぬちゅちゅ

ぬちゅちゅ

初めは実験の一環
でしたがここまで
役に立つとは思
いませんでしたよ

やめさせて
こんな…
あんまりです

何てひどい
ことを…
許せない!

ちゅん
ちゅん

ちゅん
ちゅん

絶海牧場の
人間奴隷より
従順でデザ
イアンの人気者
です…ククツ

ほほう
それでしたら

やめさせて
欲しいのなら
貴女に代わって
もらいましょうか

貴女に
私をイカせる事が
出来ますかな

ヒッ
ッ

ウ





いやあ！

ひびく
びびり

往生際が
悪いですね

もっと近く
でよく御覧なさい



神子でしたら
人々を救うのが
務めてしょう？

ぼん
ん



私に同じ事を…

ドキ
ドキ

ドキ
ドキ

意思のない
ブレセアが
ここまでして
いるのに…



同じように
すればいいだけ
のことですよ

ドキ
チヤッ



トロ…

ちゅろ

そんな啜え方じゃ
ブレセアさんの
足元にも及びませんよ

舌と唇を使えと
言ったでしょう

ほう…
あのように
するのですよ

タマまでしっかりと
舐めてほぐしながら

ヒョ
チヤ

ヒョ
チユウ



亀頭を丹念に
唇でしごいて

ジュ
ゴ

先端を舌で
つつくように
舐めるんです

ジュ
ゴ

そうそう…
やれば出来るじや
ないですか？

ぶ
る

命令どおり
しているだけなのに
私は濡れていた…

こちらもいい具合に
濡れてきましたか…

ぶ
る

ち
ゅ

ち
ゅ

少し硬そうですね
アレを使い
ましようか





あっ…

私のアソコ
すごく熱い…

誰？

いやあ…

ほら…口が
お留守ですよ



どうだ？
そろそろ
だろう？

指で腫が
かき回されてる
いやあ…
そんな奥まで
指が…

まだ硬いようです
もう少しほぐします



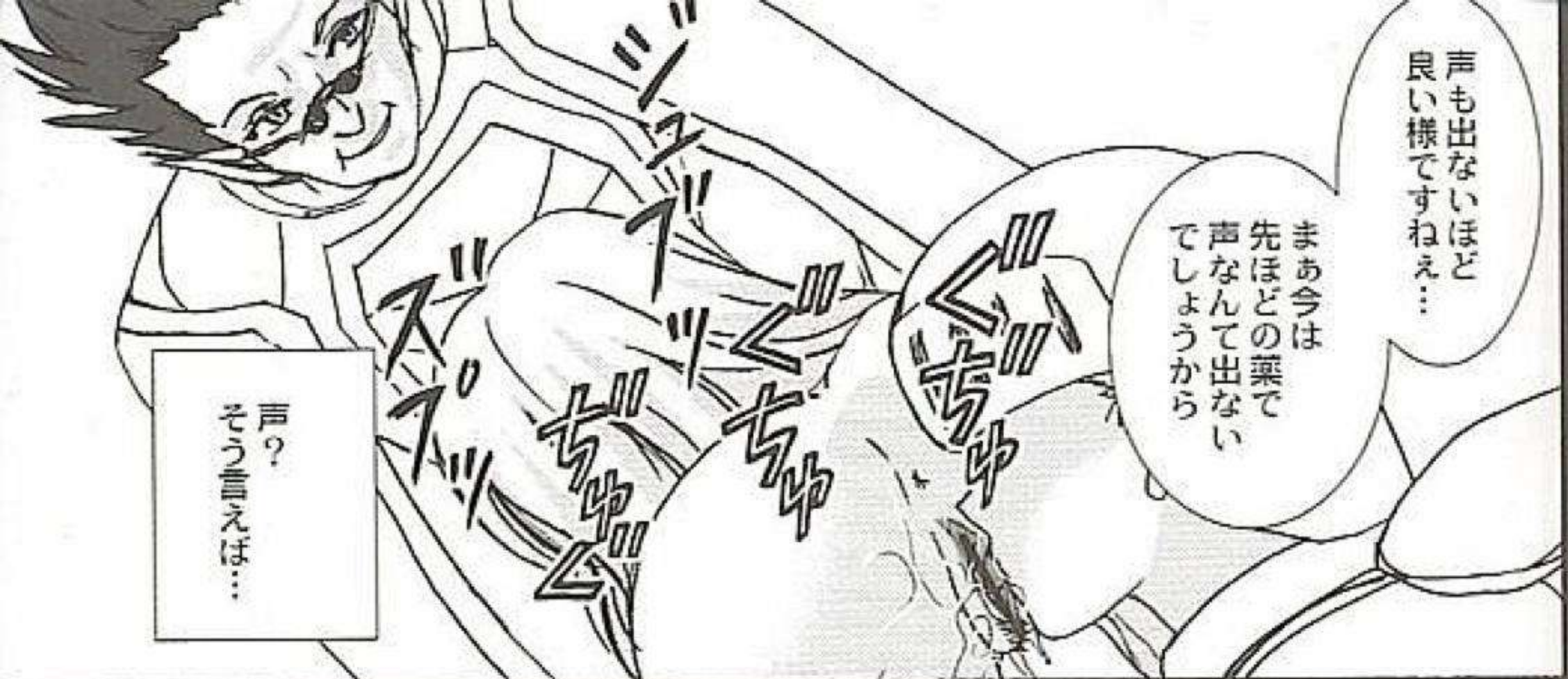
舌まで…
知らない男に
舐められてる

神子さま
ご自分ばかり
良くなって
いるようですな

舌の感触って
こんなに柔らかくて
気持ちいい…の？

私の舌も
こんな感じなの
かな…

ククッ
結構結構…
思った以上に
上手ですね



声も出ないほど
良い様ですわね…

まあ今は
先ほどの薬で
声なんて出ない
でしょうから

声？
そう言えば…



あっ…

ジュッ

声が出ない…

アナルは
ずいぶん
硬そうですわね

ジュッ

時間もありませんし
無理にこちらには
挿入しませんわ…



少々借しい
気がしますな

はあ
はあ

まあ人間の使い道は
エクスファイア製造の他は
この程度しか
価値がありませんから

苦しいですか？
声が出せないのですしね

今…薬にして
差し上げましょう

はあ
はあ

苦い…これが
男の人の
精液

ロム…
熱く…

ん…

こちらの腫は
いかなものかな

えっ…あ！
ダメッ！

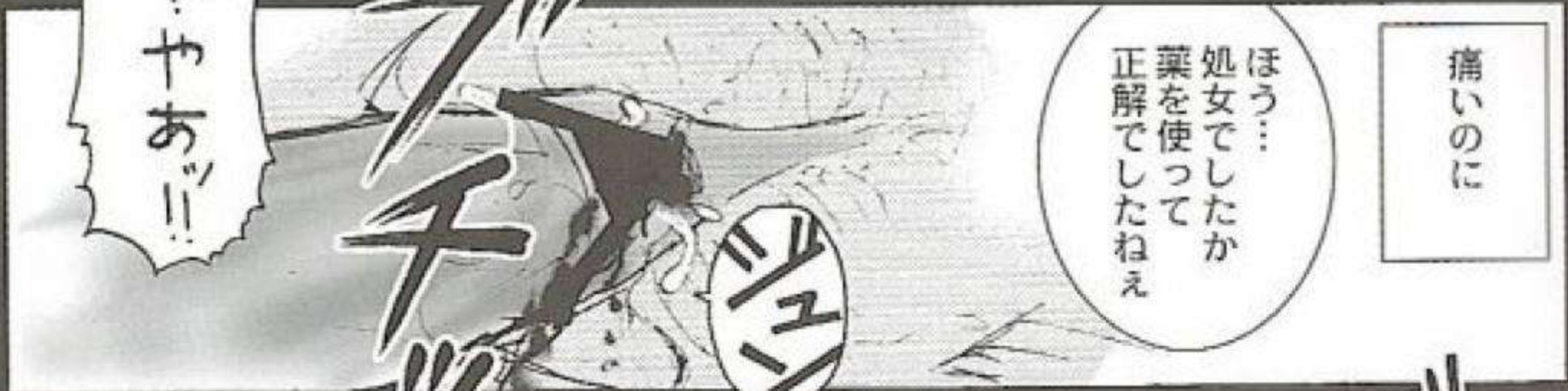
いやあああああ！



い…痛いよお

い…痛い…

ひ…やあ…!!



痛いのにな

ほう…
処女でしたか
薬を使って
正解でしたねえ



奥から

あ…

何か…



あ…

こすれて…
痛くなく
なって…るっ…

ククッ素直で
宜しいですな
神子殿は



さて
私の部下にも
同じように
ご奉仕して
いただきますし
ようか？



ん？
どうしました？
先程はちゃんと
出来たでしょう？

そうだ
ブレセアの
為なもの！

そ…そんなつ
こんな状態じゃ
出来ないよお



貴女がブレセア以上の
働きが出来たら
ブレセアを開放して
やっても良い
んですけどねえ

アナルを使わない分
これくらいは
出来ないと後が
つかえてますからね

そう言えば
ブレセアは？



これも舐めろ

何でだろう
ブレセアの音が
楽しそうに聞こえる

はい…



ジュジュ

あ

ジュジュ
ジュジュ

ううん…
もう少しだから



あ、き

私と同じように
前も後ろも責め
られてるのに…

気持ちよさ
そうなのよ…



私が…
助けるから
待ってて！



身体が小さい分
挿入した時のきつさが
良かったのですが

ジュジュ
ブーブー

あーん

あ

あ

あーん

ジュジュ
ブーブー

貴重な実験材料
でしたからね

私の部下には
膣出しは禁止
してました

あーん

ちよ

ちよ

ちよ

はーん

んー!!!

あ

はちやん

はちやん

色んな意味で
非常に勿体無い
事をしてました
クククッ

ひゃああんツ

はーん

はーん

あ

はちやん

はちやん

トロ...
フホッ

ト

ト

ト

ト

ト

ト

ト

ト

ト

ト

ト

ト

ト

ト

ト

ト



立体映像ですよ
今頃気が付いた
んですか？

え？

衰退世界で
育った貴女には
本物に見えた
ようですねえ

トロ...



プレセア



私が仕入れた
情報では
プレセアさんは
貴女のお仲間が
要の紋を用いて
輝石を外して
しまったそうで...

今の映像は
私の貴重な
コレクションですが
今こうして神子の分も
ちやんと記録して
ますから...

まったく...
これからの貴女の
使い道ときたら
奴等をおびき
寄せるだけの
道具にしか使え
ませんからね

プレセアさんの
分は貴女に腫出せて
いただきますよ！

あだめ

う...そ
私何の為に
こんな事に...
いや...あ！

だめ
だめ

やめ……てえ

あああ

後は好きにするが良い

飛竜の準備が整ったら例のトラップを仕掛けに行くぞ

はっ！

ロディールの後は
殆ど覚えていない

ただ

あ

あッ

ロディール様の
射精した後だから
ゆるくなってる
と思いきや
結構いけるぜ

代わる代わる
挿入してくる
感触が徐々に
麻痺してきて…

あッ
あッ

あッ
あッ

神子様々って
もんだな

心底声を出して
呼びたかった

神子として
世界も救えない

ロディールの
言うとおりに
私はこんな事しか
出来ないのかと

天使化して声を
失ったときより
辛かった…

あッ
あッ

は

でも私は
せめて…

はッ

いいねえ
思いつきり
腫出し出来るのは、

おいおいお前
裸でヤツてるのかよ
気合入ってるんな
あははははは

プレセアと違って
小さくてもおっぱい
あると違うね

あ、あ、あ

バーカ
服汚したくねえ
だけだつてば

あ

あ

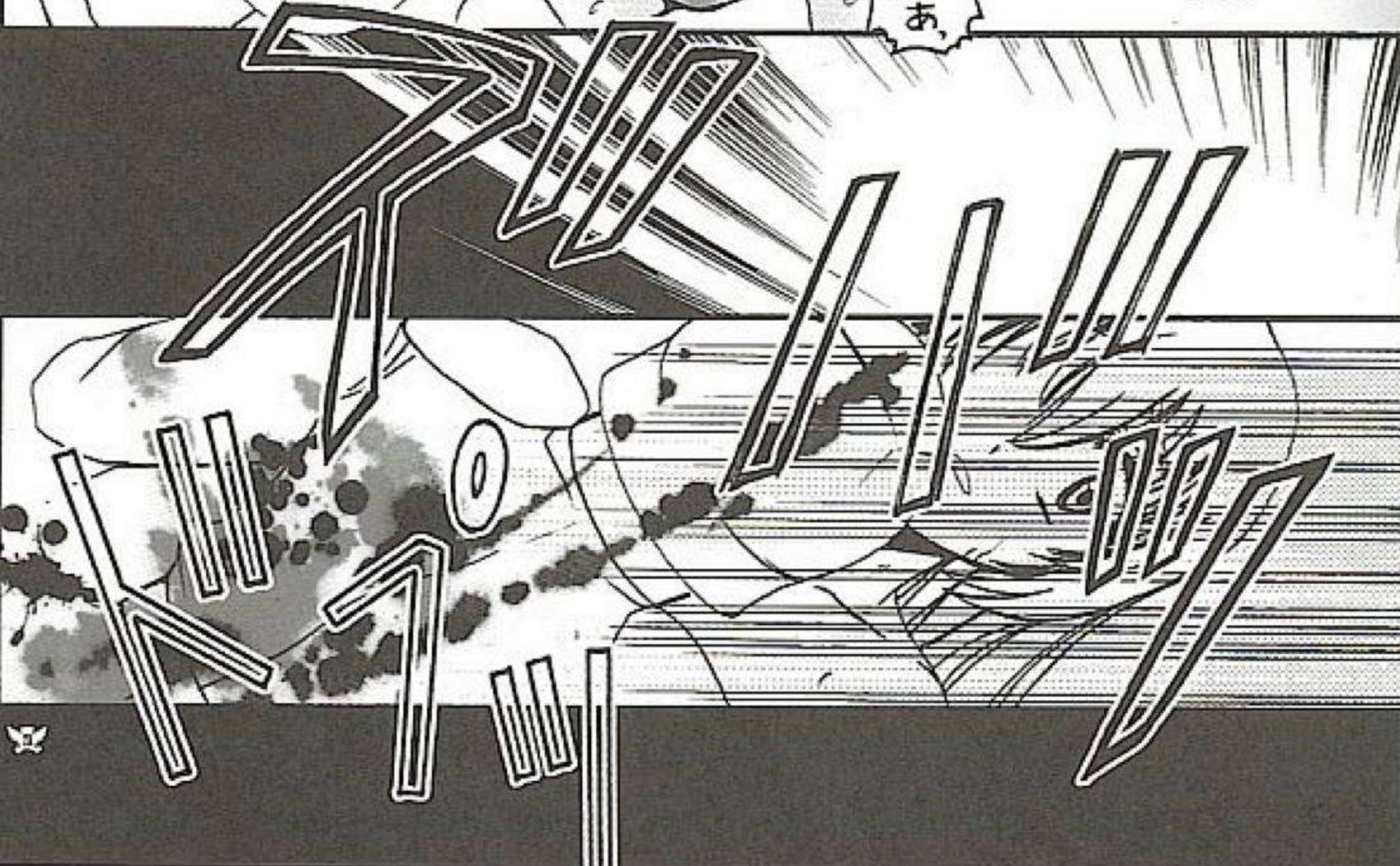
ロティル様は
巨乳嫌いだからな

俺達は普通の
女がいいよな

そうだな
これ位のいいな
牧場に新しい奴隷
良いのがいたら
またヤ...

あ、あ

は



あ…

外道が!

私助かった
…の?

ばた

これは
どういうことだ
ロディール

貴方も人が
悪いですねえ
この神子がマーテル様の
器にならないと
教えて下さらな
かったものですから

これはこれは
クラトス様
絶海牧場に
何用ですか?

我々の方で
有効利用して
いただけですよ



神子は預かる

それは
お断りしますぞ
クラトス様

貴方には貴方の
計画があるようですが
私の計画は邪魔
させませんよ

わかった…

すまない
神子

今は
助けられない

ああ…私は
本当に

何の役にも
立たない
人間なのかな？

あの後皆が私を
助けに来てくれた

ロディールの仕掛けた
トラップはブレセアが
解除してくれて…

彼女は
アルテスタさんの
作ってくれた要の
紋で正気を戻していた



私はロディールの
デザインから誰かに
助けてもらったのに
覚えてなかった

止まらない
…よお

ロディールの薬の後遺症
が残ってる事実…



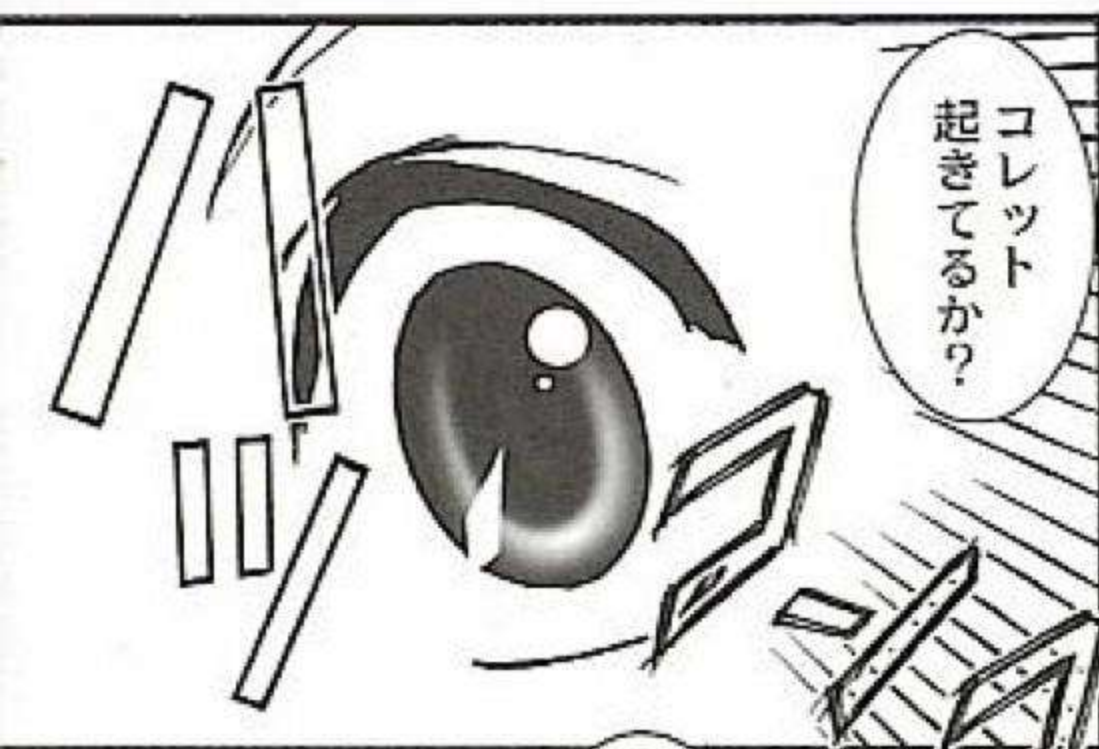
コレット
起きてるか？

確実にいえるのは
私の体はあの結晶が
どんどん増えて
いるばかりでなく

ロ…ロイド
う、うん…
起きてるよ

気分転換に
外を歩かないか？

…



神子は預かる

それは
お断りしますぞ
クラトス様

貴方には貴方の
計画があるようですが
私の計画は邪魔
させませんよ

わかった…

すまない
神子

今は
助けられない

ああ…私は
本当に

何の役にも
立たない
人間なのかな？

言えないよ

皆が必死に
救ってくれたのに
身体には疾患が…

そして
ロディルに
犯されて…

コレットが
一人で抱え込んで
苦しそうだから…

言えないなら
言わなくていいぜ

俺はコレットを
仲間として…
一人の人間として
皆必要としているから

ロイド…



ありがとう



おいっ…
俺何か悪い
事言ったかな？

ううん
…お願いが
あるの



ロイド
ほんの少しで
いいから

このキミで
…おかせな

私はこの世界に
いてもいいんだよね

コレット

重苦しい胸のつかえが
少しだけ軽く
なるのを感じた

～終～

20040501 K.HINASE

Tales of Symphonia

PRESENTES

by

PISCES

